

2025年度 医療イノベーション 人材養成プログラム

ONLINE



プログラム概要

医療イノベーションの創出に不可欠な人材育成を目指し、本プログラムを開催しています。

世界の中での日本の医療機器や創薬分野のイノベーションの動向について学ぶとともに、特許・バイオビジネス分野の実務者によるリアルな情報、研究成果を適切に取り扱うために必要な知識・情報を効率的かつ総合的に獲得できるプログラムです。



開催期間＜全10コマ＞

2025年10月7日～12月2日

毎週火曜日 18:00～19:30

※初回は19:45まで

※11月12日のみ水曜日開催



プログラムの特徴

- 出席率80%+終了後のレポート提出者に「修了証」を発行します。
- 本年度よりアーカイブ受講も出席カウントできるようになりました。
- 医療機器ジャンルについては、より実践的な学びを希望する方向けにステップアッププログラムを用意



対象・受講資格

医療機器・創薬・再生医療分野の開発と産官学連携に興味があり、リスクリングやスタートアップを目指す社会人や学生。メーカー、行政、研究者、医療従事者等、業種・職種は問いません。

受講料

- 一般 22,000円/人（税込）
- 公的研究機関・アカデミア 11,000円/人（税込）
- medU-netアカデミア/法人会員 無料（5名まで）
- TIP有料会員・学内関係者 無料

締切

9月23日
(火・祝)
23:45

お申込み・詳細はこちら

※過去の受講者も応募可
※申込多数の場合は審査を行います



〇からも
確認できます

2025年度人材養成プログラム カリキュラム一覧

	開催日時	テーマ・概要（要約版）	講師
イントロダクション	10月7日 18:00～ 18:15	プログラムの趣旨	飯田 香緒里 東京科学大学 副学長医療イノベーション機構長 
	18:15～ 19:45	医療イノベーションの動向 20世紀後半以降、ライフサイエンス研究は急速に進展し、生命現象の理解が深まった。これにより医療技術が進化し、2010年以降は遺伝子治療など新技術も登場。本講演ではその歴史と未来を語る。	辻 真博 科学技術振興機構 研究開発戦略センター(CRDS) フェロー 
	10月14日	医療と経済の視点から見た イノベーションと医療の未来 本講義では医療と経済の観点から現状を概観し、2050年を見据えた将来の医療動向とイノベーションの影響について解説・議論する。	真野 俊樹 中央大学大学院 戦略経営研究科 教授 
医療機器	10月21日	革新的医療機器開発のために必要な投資家目線のポイント 今世紀の革新的医療機器はスタートアップが主導し、投資家視点の理解が不可欠。医療機器エコシステムと成功事例を通じ、開発の重要ポイントを解説する。	大下 創 Med Venture Partners 株式会社 代表取締役社長 
	10月28日	医療機器の事業戦略と薬事戦略を踏まえた開発戦略 医療機器開発を目指すスタートアップは市場規模や原価の捉え方に誤解が多く、規格対応の遅れも課題。事例を交え、戦略設定の重要性を解説する。	中崎 知道 ミッドケープ・アンド・カンパニー株式会社代表取締役/東北大学病院 臨床研究推進センター 客員教授 
	11月4日	医療機器の審査について 本講演では、医療機器の承認審査の最新動向を概説し、PMDAによる相談業務の内容も区分ごとに紹介。開発段階ごとの支援と審査の要点を解説する。	大家 湊 医薬品医療機器総合機 (PMDA)医療機器審査第一部 
医薬品・再生医療等製品	11月12日 (水)	薬をめぐる最近の様々な課題 (ドラッグ・ラグ/ドラッグ・ロス、安定供給、薬価制度など) 近年、医薬品の供給不安やドラッグ・ロスが課題となり、薬事・薬価制度などの対応策が議論されている。本講演では医療イノベーションに必要な知識をわかりやすく紹介する。	成川 衛 北里大学 薬学部 臨床医学（医薬開発学）教授 
	11月18日	スタートアップ設立による創薬イノベーションの実践 医薬品創出の担い手が製薬企業から創薬スタートアップへ移行し、国内でもエコシステム整備が進展。本講義では現状と課題を共有し、今後の発展を考える。	森下大輔 Chordia Therapeutics 株式会社 CSO 
	11月25日	医薬品・再生医療等製品の審査について 医薬品の承認審査の基本事項に加え、最新の開発動向や再生医療等製品にも言及。ドラッグ・ロス解消に向けたPMDAの取組みも紹介	木村 亮太 医薬品医療機器総合機 (PMDA)新薬審査第一部 
デジタルヘルスケア	12月2日	日本の介護保険制度の構造とデジタルヘルス事業展開 【保険外サービス】 保険外サービスの事業開発や規制改革を中心に、健診・外出支援・救護・治験・保健指導などの具体例を通じて、DX化や人材・資金・M&A戦略を紹介する。 【日本の医療介護とデジタルヘルス事業展開】 テクノロジーによって医療・介護は進化し、高齢化社会の課題を解決。AIやロボット、データ連携で個別ケアが最適化され、安心で持続可能な未来を考察する。	川添 高志 ケアプロ株式会社 代表取締役社長  吉澤 尚 Willsame株式会社 代表取締役 



各講義の詳しい内容はWEBSITEへ